

自動車保管駐車場 – 英国、ストーン

2018年、英国の有名な自動車メーカーは、新しく生産された自動車を販売・流通前に保管するための駐車場を建設していました。工事の責任を負っていた請負業者であるBuckingham Groupは、自動車を目立たなくし、盗難を防止するために、現場の周囲に安全性のための堤防を建設しなければならぬとしました。当初、建築主は蛇籠とジオグリッド補強システムの設置を検討しました。しかし、準備および設置の予定時間と供給コストにより、元請業者は予算を上回り、予定より遅れることになりました。

多くの費用と労力を要する従来の方法に代わるソリューションを提供するために、コンサルタントはGripplEと交渉を始めました。GripplEのエンジニアは、コアエンジニアリングの原理と土壌条件に基づいて適切なソリューションを提供するために、現地を訪問して、初期現場調査を行った後、2kmの堤防設計に関する推奨事項を提供しました。斜面の急勾配（1：1）の部分と2mの部分では、斜面安定性計算を行って、崩れ落ちる可能性のある面を特定し、プロジェクトの要件を満たすようにシステム、深さ、間隔を正確に選択しました。

堤防を維持するために、GripplEのTL-100、GMAT-350、TL-P2を提案しました。Terra-Lock™は、侵食効果の大きい斜面を安定させるための革新的な地盤工学手法で、自然を補強することによって持続可能で耐久性のある環境配慮型構造物を作り出します。長持ちし、環境に優しい砂防マットであるGMAT-350は、効果的な砂防面と植物根補強層を提供します。また、TL-100およびTL-A3地中アンカーは、高い打ち込み効率と最大限の荷重能力を提供し、穿孔を通じて植物が定着するように設計されています。

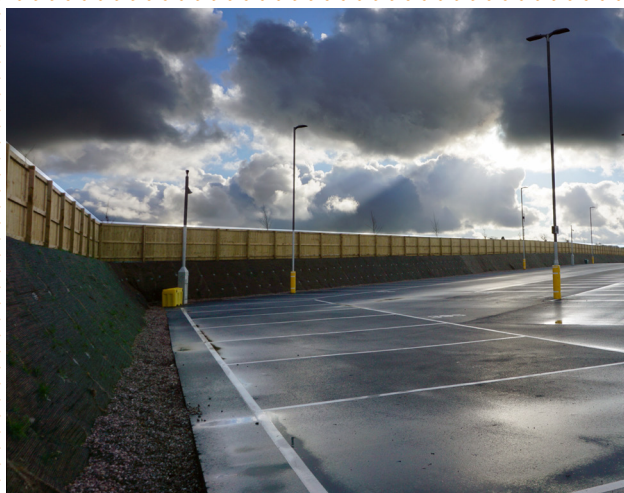
もしBuckingham Groupが蛇籠を使用してこのプロジェクトの300mのストレッチを補強することを選択したとしたら、GripplEシステムを使用して2kmのストレッチを設置するのにかかった時間より多く設置時間がかかりました。GripplEのエンジニアは、少なくとも1650*トンの輸入岩石（82台のトラックで輸送）を節約することができました。これは従来のシステム設置で蛇籠を埋めるために必要であった量です。

設置したGMATに水と種をまき、表土を敷いて、植物が成長できるようにしました。植物再生を促進するように設計されたTL-100上部プレートの穿孔は、自然景観の美しさを補完する環境配慮型の補強構造物を提供します。プロジェクト全般にわたって、GripplEは現地で全面的な技術支援と、引き抜きテスト、トレーニング、承認を含むプロジェクト後の配送サービスを提供しました。

請負業者	Buckingham Group
コンサルタント	Couch
GripplE Terra-Lock™システム	TL-100 TL-A3、TLP-2、GMAT-350。GripplE Petrol Driverと®を使用して設置
応用	斜面の補強と保護



www.gripplE.com



www.gripple.com